

AI 大腸内視鏡による大腸腫瘍検出の有用性検証

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

消化器内視鏡領域における AI 技術に関する研究は、近年著しく発展し、予防医療センター内視鏡室には 2021 年 11 月より AI 大腸内視鏡システムを導入しています。このシステムを用いた精度検証では病変検出支援および疾患鑑別支援機能の感度は高い性能が報告されていますが、実臨床における有用性の報告はほとんどありません。今回、人間ドックにおける大腸スクリーニングにおいて、AI 大腸内視鏡が検査の質向上に寄与するかどうかを検討するため、AI 大腸内視鏡使用の有無による腺腫発見率の違いを後ろ向きに検討します。

健診を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2021 年 11 月～2022 年 11 月に当院予防医療センターで全大腸内視鏡検査を初めて施行された方

使用する試料・情報

年齢、性別、大腸内視鏡検査所見

[情報の使用開始日] 研究実施許可日

研究予定期間

研究実施許可日～2024 年 4 月

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 予防医療センター 満崎克彦

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 予防医療センター 満崎克彦

住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)